

2009 uraTRANSYEZO
北海道一周遠足・路草ジャーニーラン
 【第5クール/日高・十勝・釧路編】
 ゼッケン91 萩田 博

とき 2009年4月30日～5月9日
 コース 室蘭～釧路 約478.7km
 参加者 21名



スタート・室蘭 地球岬

日	区間	距離
4月30日	stage・【1】 室蘭～白老	51.7km
5月1日	stage・【2】 白老～鶴川	55.0km
5月2日	stage・【3】 鶴川～静内	51.3km
5月3日	stage・【4】 静内～浦河	51.5km
5月4日	stage・【5】 浦河～襟裳	52.7km
5月5日	stage・【6】 襟裳～広尾	47.1km
5月6日	stage・【7】 広尾～晩成	41.0km
5月7日	stage・【8】 晩成～浦幌	44.2km
5月8日	stage・【9】 浦幌～白糠	39.7km
5月9日	stage・【10】 白糠～釧路	44.5km

2009 ウラ・エゾを振り返って

今年はとても楽しい10日間でした。脚の故障もなく、体調も良く、一度も雨に降られることなく、北海道の海岸線を楽しむことができました。すべてに感謝です。昨年は体調不良で最悪でしたので今年はそんなことにならないように“心・技・体”の充実を心がけ準備、練習をしました。しかし長丁場なので途中なにが起こるかわかりませんので慎重に、慎重に、常にマイペースで走りました。それでも走り始めて4日間は体も荷物(約4kg)も重く感じられ、ところどころに痛みを感じ、だいじょうぶかなと不安になったこともありましたが5日目からは走る体になったせいか脚が軽くなりスムーズに前に出て調子がよくなりました。その後最終ステージまでジャーニーランを楽しみました。終わってみればあつという間の、贅沢な、楽しかった、価値ある10日間でした。 感謝



感動のゴール



ura TRANS・YEZO
 北海道一周路草ジャーニーランも
 残すところ釧路～納沙布岬間
 2010年のゴールを夢見て・・・

2004年	納沙布岬～宗谷岬	526.4km	完走
2006年	小樽～宗谷岬	375.0km	完走
2007年	小樽～江差	386.8km	完走
2008年	江差～室蘭	466.0km	完走
2009年	室蘭～釧路	478.7km	完走
2010年	釧路～納沙布岬		

ファイナル stage9 5月9日 白糠～釧路 44.5km 節度時間 7:10～16:00 走行時間 7時間 50分

最終日、今日もいい天気、10日間まったく雨が降らなかった。元気よく7:10スタート。足どりも軽く、ゆっくりリマベ-スで海岸沿いを走る。そして釧路湿原回りの路草コースを楽しむ。広すぎて全体がよくわからないが展望台に上って大きさを実感する。やがて釧路市に入り・・・15:00 幣舞橋(めさまいばし)にゴール。北海道のシナの波内さんが出迎えてくれた。やはりゴールする一瞬まで緊張していたが、ゴールテープを切った時10日間の長丁場を完走したんだと実感した。うれしい!。完走バ-テイ-での生ビ-ルは最高にうまかった。おかげ様で今年は楽しく完走することができました。脚の故障もなく、体調も良く、とても楽しい10日間でした。来年は納沙布岬にゴールをすることを今からワクワク夢見ております。すべてに感謝

stage9 5月8日 浦幌(昆布苜石)～白糠 39.7km 節度時間 7:30～17:00 走行時間 9時間 20分

牧場(まきば)の家から昨日ゴールした地点まで送っていただき、7:30 元気よく霧の中スタート。今日は最短距離だったので、呼びかけ人とゆっくり歩く(走る)、霧が晴れ、砂浜を歩いた。沿道には湿原に生える“谷地頭”がたくさんある。やがて釧路市に入った。ゴールに近づいてきた、音別の町でみんなと昼食をとる。予約定食とビ-ルがとてもおいしかった。CP8 十勝沖地震 M7.8 八幡館で地震の実態を見る。16:50 杉本まつやにゴール。ラスト1日、夕食はみんないい顔でカンパ-イ、ずわい蟹とサケの時知らずがおいしかった。明日のゴールを夢見て早寝した。

stage8 5月7日 晩成～浦幌(昆布苜石) 44.2km 節度時間 8:00～16:30 走行時間 8時間 10分

8:00 みんな元気よくスタート。今日は晩成温泉から十勝川までの海岸コースで、正規コースと路草コース(約8kmのショートカット)の選択でした。路草コースは3つの大きな沼があり、海とつながっていれば通行不可能の可能性がありますが、私は最初から路草コースを決めておりました。スタートして約1km、最初の沼の決壊で2組に分かれた。裾をまくって渡り8人が路草コースへ、ここの砂浜は足がずぶずぶもぐってしまいとても歩きにくい。藪こぎをしたり、崖を下ったりして進み、2つ目の湧洞沼は又々決壊、今度は深くとても渡れない。困った、とりあえず沼沿いを歩き、漁師の舟があった。この舟で渡ることができればと思ったが誰もいない、そうしたらタイミングよく車が来た、地元の漁師だ。道を尋ねると、我々の困ったことを察してか「ちょっと待て、舟を出してやるから」と言った。まさに渡りに舟だ。おかげで遠回りせずに渡ることができた。もし舟で渡っていただけたらどうなっていたか想像できません。感謝、感謝です。3つ目の沼も満ち潮で海と沼につながるちよつと手前で渡ることができた。こうして路草コースを無事通過できました。CP6 で正規コースに合流、十勝河口橋(1000m 弱)を渡り、霧と風で寒くなってきた。ゴール手前で路草コースが合流、16:10 黄金の滝(ツグ)に無事ゴール。池田町十勝温泉(清美温泉)までリマベ-スで送っていただき、温泉でさっぱりして、牧場の家(コ-ジ)に宿泊。夕食はバ-ベ-キ-で楽しく飲んで食べた。今日はとても印象に残るエキサイティングな楽しい1日でした。

stage7 5月6日 広尾～晩成 41.0km 節度時間 7:00～17:00 走行時間 7時間 25分

相変わらず今日もいい天気。元気よく7:00スタート。桜並木と雪山に思わず写真を撮る。広尾公園でも見事に満開の桜が咲いていた。CP1 を過ぎて海岸沿いに入る。約15%の直線道路、両端は牧草地、イ-松林、原生林、十勝平野に入り500m 升の道路が続く、北海道ならではの景色を堪能する。今日もゴールまで食堂は一軒もなく自販機が一箇所だけ、12:00 に歩きながら昼食をとる。CP5 から堀さんといっしょになりゴールまで走ったり歩いたりして、14:25 晩成温泉にゴール。さっそく温泉に入る。太平洋を眺める、コ-ヒ-色のとても気持ちのいい温泉でした。今日も早くゴールできたので夕食までのんびりできた。みんなで楽しく夕食をとり、部屋に帰って飲みながら反省会をやり、ぐっすり眠りました。

stage6 5月5日 襟裳～広尾 47.1km 節度時間 7:00～18:00 走行時間 8時間 00分

えりも岬で集合写真を撮り、7:00 元気よくスタート。今日もいい天気、これで6日間雨なし。えりも岬の昨日走った道を戻り、黒松並木の百人浜を過ぎ、しばらく海岸沿いを走る。CP4(黄金道路の碑)から、左は断崖絶壁、右に太平洋の約28%黄金道路が続く。いくつものトンネル、約3000mの長いトンネルもあった。海の水はとてもきれいだ。小さな小石が波の引き際に転がって鳴る“鳴り石”の心地よい音、ツキツキにも遭遇した。40km まで食堂がないので12:00 に歩きながらの昼食をとる。CP9(45km 地点)フンベの滝は雪解け水で幅の広い迫力ある滝でした。広尾の町もすぐ目の前、満開の桜が迎えてくれた。15:00 杉本むらかみにゴール。早く着いたので向かいのマーケットで飲み物を仕入れ、やるべきことをやり、夕食までのんびり飲みながら過ごす。脚はなんともなく、食欲もあり、すこぶる快調でこのまま何もなければいいなと思う。

stage5 5月4日 浦河～襟裳 52.7km 節度時間 7:10～18:00 走行時間 9時間 55分

今日もいい天気。7:10 元気よくスタート。しばらく行くとさくらが満開、さくらの前で写真を撮る。右、左に牧場を見て、ふたたび海岸沿いに出る。CP2 ロック岩を過ぎ、日高本線の終点・様似で参加者の関さんが仕事のため帰るのでお別れ、みんなで写真を撮る。to えりも岬の500km 地点を過ぎ、海岸線をたんたんと走る。12:00 になったのでコンビニで買ったおにぎりや昼食。その後も海岸線を走り、えりも町に入る。41km の三叉路を襟裳岬に右折するとゴールに近づいてきた感じがする。でもこれからがやけに長い。草木がなくなり、吹く風も強くなり、ゴールのえりも岬が見えてきた。なんだかほっとする。17:05 えりも岬にゴール。5日間無事走りました。走る体になったせいか今日はとても調子が良かった。夕食での生ビ-ル、毛がにがとてもおいしかった。

stage4 5月3日 静内～浦河 51.5km 節度時間 7:30～18:30 走行時間 9時間 20分

昨日少々飲みすぎたが、朝食をしっかりと食べて7:30 元気よくスタート。40km まで海岸線のコース、2000年のトリス・イ-の時走ったコースですがいちばん苦しい時だったのでほとんど覚えておりません。でもCP7の“道の駅みついし”だけは覚えており、ここで昼食をとる。40km の井寒台付近は少し前に雨が降ったようで路面に水溜りがあった。ゴールまでの10km は牧場が点々とあり、ながい坂の山越えでしたが、ウ-イ-の声や野鳥の声を聞きながらのんびり一人旅でした。ゴール手前のさくらロードは今にもほころびそうなさくらのつぼみ、地面にはカワウソの花が咲き誇っていた。16:50 優駿ビレッジ AERU にゴール。今日もほとんどリマベ-スの一人旅、だんだんと走る体になってきたみたいだ。ゴールして温泉に入り、脚のケアをして、お待ちかねのジンギスカン、しかも(大洋丸様のご好意で)飲み放題、しっかりと食べて飲みました。それから部屋に帰ってからまた飲みなおして、また酔って寝た。

stage3 5月2日 鶴川～静内 51.3km 節度時間 7:30～18:30 走行時間 9時間 30分

今日もいい天気。スタート写真を撮り7:30 元気よくスタート。しばらく走って、幹線道路からはずれ、至るところに牧場があり、ツア-レ-ドの親子が仲睦まじい。門別競馬場を過ぎ、ふたたび牧場の路草コースへ。その後海岸沿いに戻り約20km 走り、CP9 から路草コースに入る。ほとんど車が通らない山道で、下りの階段の脇にはカワウソが至るところに咲いていました。マ-ティ-大橋を渡りゴールが近いので“道の駅にいかっぶ”で地元の名物を肴に飲み食いをする。17:00 ウェリントン村静内にゴール。歩くよりゆっくり走った方が違和感がないのでリマベ-スで走り3日目も無事終了しました。ゴール後、参加者の堀さんの同級生の居酒屋に有志で飲みに行く。こだわりのお酒がたくさんあり、楽しく、おいしくいただきました。おみやげに“久保田”をいただき村に帰って二次会でまた盛り上がりました。疲れも吹っ飛びました。

stage2 5月1日 白老～鶴川 55.0km 節度時間 7:30～19:00 走行時間 9時間 30分

少し肌寒いがいい天気、今日は今回最長距離の55km。元気よく7:30スタート。相変わらず海岸沿いをゆっくりリマベ-スで走る。お楽しみ CP4(22km) 苦小牧まるとま食堂 10:35 に着く。港の食堂らしく活気がある。壁から天井までツバがべたべた貼ってあり、知る人ぞ知る食堂らしい。村員の入った三色丼をいただく。ついでにビ-ルも。苦小牧の港4車線の道路・・・町を過ぎふたたび海岸沿いへ、5.1km 砂浜を歩き、また何の変化もない海岸沿いを走り、むかわ町に入った。17:00 道の駅“四季の風”にゴール。太平洋を望める展望風呂で疲れを癒す。2日目も無事終了、でも歩くとき少し違和感があるので明日は無理をしないように慎重に走ろう。

ファースト stage1 4月30日 室蘭・地球岬～白老 51.7km 節度時間 8:00～18:30 走行時間 8時間 35分

室蘭地球岬、参加者18人、集合写真を撮り8:00スタート。今年はどうな走りになるか期待と不安の中10日間のジャーナ-ルが始まった。いきなり海岸沿いの路草コース、ツカシヨ岬、鳴り砂浜へ、国道に戻り海岸沿いを走る。登別 CP4 を過ぎ杉本海岸の路草コースへ、海岸を出たところの食堂で昼食をとる。ここは牡丹えびがうまいらしいが三色丼(ウ-イ-ツキ)をいただく。ついでにビ-ルもいただく。CP5(25km)カニ御殿、でっかいひぐまとカニの看板がど迫力。その後も海岸沿いが続き・・・白老町に入りゴールの白老温泉に15:35にゴール。初日はまだ走る体になってないせいかとても疲れしました。温泉に入り疲れをとり、夕食はジンギスカン、地元の村員をおいしくいただきました。無事初日が終わりました。